

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/02/09

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.90	-0.09
JPY/THB	0.2846	-0.0021
USD/JPY	115.55	0.45
EUR/THB	37.57	-0.18
EUR/USD	1.1415	-0.0027
USD/CNH	6.366	0.004
SGD/THB	24.46	-0.10
AUD/THB	23.51	0.00
USD/INR	74.75	0.05
USD Index	95.64	0.24

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.456	0.016
10Y (THB)	2.217	0.029
5Y (USD)	1.817	0.052
10Y (USD)	1.963	0.047

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,826.6	6
WTI (Oil)	89.36	-1.96
Copper	9,781.0	3.5

Stock

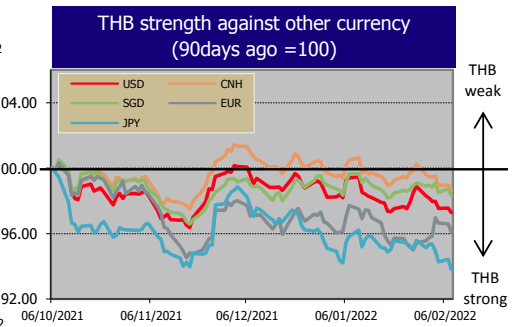
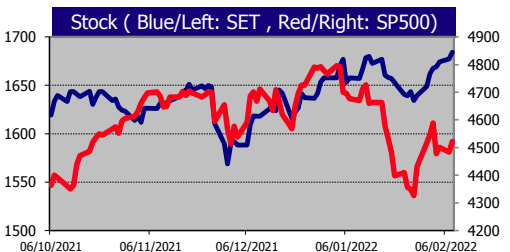
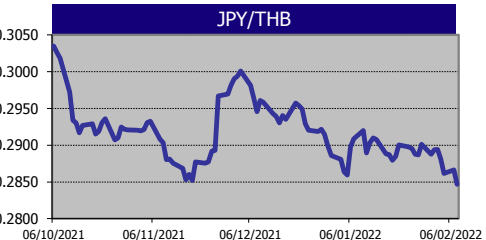
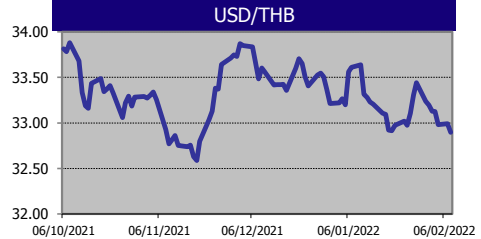
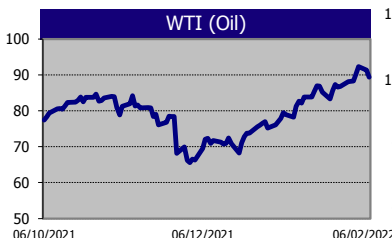
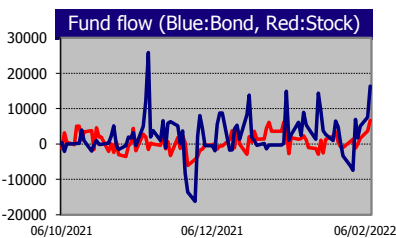
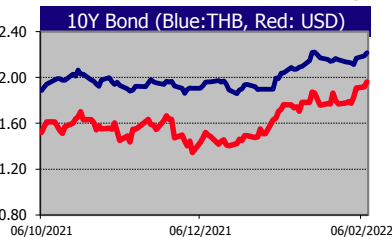
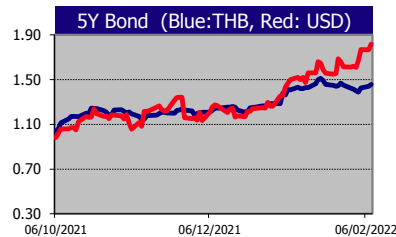
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,684.23	6.99
NIKKEI (JP)	27,284.52	35.65
DOW (US)	35,462.78	371.65
S&P500 (US)	4,521.54	37.67
SHCOMP (CN)	3,452.63	23.05
DAX(GER)	15,242.38	35.74

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	6,675	3005.0
Bond net flow	16,331	8757.1

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは32パーツ後半で取引開始。タイ政府が中国・マレーシアとの間で隔離無しで行き来できるトラベルバブルについて両国と協議を開始すると発表したことが好感され、パーツ買い優勢。バンコク時間終盤には一時ドルパーツが反発したが、直ぐに水準を戻した。海外時間、特段イベントが無い中、引き続きトラベルバブルのヘッドラインが材料視されたためか、日中より水準を切り下げて32.90レベルで引けた。

●ドル円その他

昨日のドル円は115円前半で取引開始。東京の仲値公示にかけてドル買いが入り、その後も米金利上昇を背景に堅調に推移するも、115.50近辺では上値が重くなった。海外時間では欧州株が朝方の上昇を縮小する動きにドル円も115.20台まで下げたが、欧州債主導で米債利回りもつられて上昇したことから115.55レベルまで上値を伸ばして終えた。

Bangkok Dealer's Eye

FOMC、ECB、BOEと主要国の金融政策決定会合を通過し、目先は10日の米CPIと地政学リスクに注目が集まる状況となっています。タイにおいては、本日タイ中銀の金融政策決定会合が控えています。今年は年8回から年6回へと会合が削減されたことから1回の会合の持つ重要性が増しています。加えて、2月4日発表の1月CPIが前年比3.2%となり、ターゲットレンジ上限の3%を上回ったことに対する中銀の評価を窺い知ることができる機会となるため注目が集まります。また、2月から海外からの隔離なし入国が再開していることから、今後センチメントの改善が進むと想定され国内消費、サービス輸出も回復してくれば利上げはまだ先のことはなるものの経済認識のトーンを強めてくることはありえますので、その辺りのニュアンスを読み解きパーツの水準を探ることになりますので、足元はパーツ高方向のリスクが高まっていると考えます。(塩谷)